

そして、ベスト短編記録映画のオスカー賞は…ISIS - アル カーイダに決まりました

【訳者注】最初に、前の記事の「訳者注」についてお断りしておかねばならない。ホワイト・ヘルメット団はオスカー賞を授与された。この映画の撮影技師がアメリカ入国を拒否されたことから、授賞もないと早とちりした。すみません。

しかし、これだけお粗末なやり方で、世界の人々を騙せると確信するとは、恐れ入ったというほかはない。そもそも9・11がそうであり、その人を食った最近の例では、子供殺しの張本人トニー・ブレアに対し、「セイブ・ザ・チルドレン」という子供の人権団から功労賞が与えられた。<http://www.dcsociety.org/2012/info2012/141130.pdf>
<http://www.dcsociety.org/2012/info2012/150304.pdf> ロシアの“ドーピングによる”パラリンピック締め出しもそうである。<http://www.dcsociety.org/2012/info2012/160815.pdf>

しかし、こういうことをやっていけば、(少なくともこの場合)莫大な費用をかけて、結局、派手な逆宣伝をしていることになるが、そのあたりは気にしないのだろう。彼らの顕著な特徴が「愚弄」だということは、ここで何度も指摘した。再度申し上げるが、メディアがシリアのことを取り上げるとき、彼らに倣って、我々を愚弄することだけはやめてほしい。

Alex Christoforou, Vanessa Beeley, Eva Bartlett, and Patrick Henningsen

Global Research, February 27, 2017

The Duran, RT News, 27 February, 2017



『ホワイト・ヘルメット団』
公式トレーラー（予告編）

オスカー賞というのは、グローバリスト・エリートの振り回す政治的道具にすぎないということに疑う人があれば、もう疑うことはできない。

「ホワイト・ヘルメット団」を賛美する映画が、最優秀短編ドキュメンタリーに与えられるオスカー賞をさらったということは、大して驚くには当たらない。オスカー賞は、ISIS のリーダーAbu Bakr al-Baghdadi に与えてもよかったであろう。

この団体は、人道主義的組織どころか、アルカーイダをメンバーとするプロパガンダ集団で、彼らは、シリアの主権政府の転覆をはかる残忍なジハーディストの中に根を下ろしている。

ホワイト・ヘルメット団 (White Helmets) とはどのようなものか、3 人の語る次のエピソードをご覧ください——

<https://youtu.be/SgGNzj6rKqI> (多元トーク：ホワイト・ヘルメット
だって！ まさか！)

アカデミー賞委員会が、昨夜、どういう者にオスカー賞を与えたのか、The Duran (ニューズレター) に載ったこれらの意見をお読みいただきたい——

- ・オスカー賞を、「ホワイト・ヘルメット団」を扱った Netflix ドキュメンタリー映画に与えようという提案は、ジハーディストに関係する集団にノーベル平和賞を与えるほど、グロテスクである。<http://theduran.com/white-helmets-go-to-hollywood/>

- ・George Clooney が、アルカーイダ-ISIS 集団である「ホワイト・ヘルメット」を賛美する、彼の呼び物映画を臆面もなく推薦。<http://theduran.com/george-clooney-comes-out-in-support-of-isis-al-qaeda-terrorist-organization-the-white-helmets-calls-them-heroes/>

- ・ある奇怪なビデオが、アルカーイダにつながる「ホワイト・ヘルメット団」が、救助中にマネキン・チャレンジ (やらせ) をやっているところを示している。<http://theduran.com/internet-blows-up-over-bizarre-video-showing-white-helmets-doing-mannequin-challenge/>

- ・シリア紛争における「ホワイト・ヘルメット団」の写真を弁護しようとする試みは、彼らの正体が広く知られるようになるにつれて、ますます荒唐無稽に見えてくる。<http://theduran.com/the-continuing-story-of-the-white-helmets-hoax/>

・「ホワイト・ヘルメット団」は、Right Livelihood や CodePink のような代替メディアがそう解釈しているような、公平無私な救助団体ではない。むしろ彼らは、シリア政府に対する情報戦争に使われている道具である。

<http://theduran.com/information-war-syria-white-helmets-hoax/>

・インタビューでシリア大統領が、“たる爆弾”と“アレッポの少年”を示す「ホワイト・ヘルメット」の写真を偽物と指摘。<http://theduran.com/must-see-assad-interview-syrian-president-debunks-barrel-bombs-and-boy-in-aleppo-white-helmet-hoax/>

・Netflix とアルカーイダが共謀して「ホワイト・ヘルメット」を英雄集団に仕立てる。<http://theduran.com/netflix-and-al-qaeda-working-together-to-promote-the-white-helmets-as-hero-group-video/>

・“アレッポの少年”の写真家が、ISIS シンパサイザーであることが露見。<http://theduran.com/boy-in-aleppo-photographer-exposed-as-an-isis-sympathizer/>

アルジャジーラは、授賞式の様子をこう報道している――

<http://www.aljazeera.com/news/2017/02/helmets-bags-oscar-documentary-170227040950555.html>

アカデミー賞を受けた Orlando von Einsiedel 監督が、観衆に、立ち上がるように促し、シリアの 7 年も続いた内戦の終結を求めると、スタンディング・オベーションが起こった。

フォン・アインシーデル監督は、「ホワイト・ヘルメット」の創始者 Raed al-Saleh からの声明を読み上げた。アル・サレーは、アカデミーに謝辞を述べ、この集団は 2014 年に形成されて以来、何万という人命を救ってきたと言った。

「我々は、この映画が、我々の仕事を世界に広く知らせてくれたことに、とても感謝しています。我々の組織は、コーランの“一人の命を救うことは人類を救うことだ”という言葉に導かれています」と、サレーは声明で述べた。

「我々は 8 万 2,000 人以上のシリア人の命を救いました。私は、ここで私の言葉を聞くすべての方々が、命の側に立って、シリアの、また世界中の、流血をやめさせる努力をしてくださるようお願いしたいと思います。」

シリアの救助隊員は、空襲の現場に到着したときに標的にされる、いわゆる“ダブル・タップ”によって殺される危険がある。この集団は、そのボランティアの多くの者が殺されたと言っている。

このドキュメンタリーを担当した、シリアの映画撮影技師 **Khaled Khatib** は、ビザは与えられていたが、アメリカへの入国を許可されていなかったため、出席することはできなかった。

アメリカの役人たちは、AP 通信社員の見たあるドキュメンタリーによって、彼を“悪く言う情報”があるのを発見したという。

この映画のプロデューサー **Joanna Natasegara** は、日曜日 AP に対し、この決定は“悲しく、混乱させる”ものだと言った。

そこに“悲しく、混乱させる”ものは何もない。ホワイト・ヘルメット団は、アルヌスラ、別名アルカーイダ、または ISIS である。

もっと証拠が必要だろうか？ このビデオを見ていただきたい。これらの映像をシェアしていただきたい・・・

<https://youtu.be/4oQTWn1JfeA> (アルカーイダと手を取り合う

Netflix およびホワイト・ヘルメット)

(次ページ、映像)



Help make **#Syria's** White Helmets famous /
pictured cleaning up after **#Nusra** murder /
#whitehelmets **#lies**



East Aleppo media activist Mahmoud Raslan
in Ramouseh today. In the background is a
tank captured by the rebels.



Al Qaeda / White Helmets rescue same girl three times in three months



Syria

Girl pulled from rubble after airstrike in Aleppo - video

Sources: Sky News
Published: 24 September 2016, 01:12 AM

430 views

EXCLUSIVE SKY NEWS

Sky News, 24 Sept 2016

... an airstrike in Aleppo. Rescuers dig out the girl, 11 months in one wreckage area, with only her hands. She is believed to be the only surviving member of her family from the attack by Syrian and Russian airplanes that killed at least 70 people.

... Aleppo residents tell of onslaught as airstrikes enter second day

Images capture young girl calling for help after airstrike

The 3-year-old girl's family hid under a table and was pulled from rubble after their house was destroyed.

By Stephen Falter | Oct 11, 2016 at 5:56 PM

Comments | Share | Tweet | Email | Print

UPI, 11 Oct 2016

An 3-year-old girl in Syria is the second child caught in the violence of that country's civil war after she appeared frightened and crying for her father while being treated for injuries sustained in an airstrike.

Photo by Talal Rashid for UPI